

(4) やまあるき・むらあるきを兼ねた「いとしろツアー」の開発

1. 観光に対する期待と不安

石徹白地区の住民に対して実施したアンケートでは「石徹白の歴史・文化」を効果的に発信していく事が重要とする回答が多い。一方で、これからの石徹白地区にとって重要なこととして「観光」と答える回答は少ない。このことから、石徹白の歴史文化に触れてもらうため来街者を受け入れることには意欲があるが、大型観光地として大勢が押し掛けることには消極的な様子が見られる。

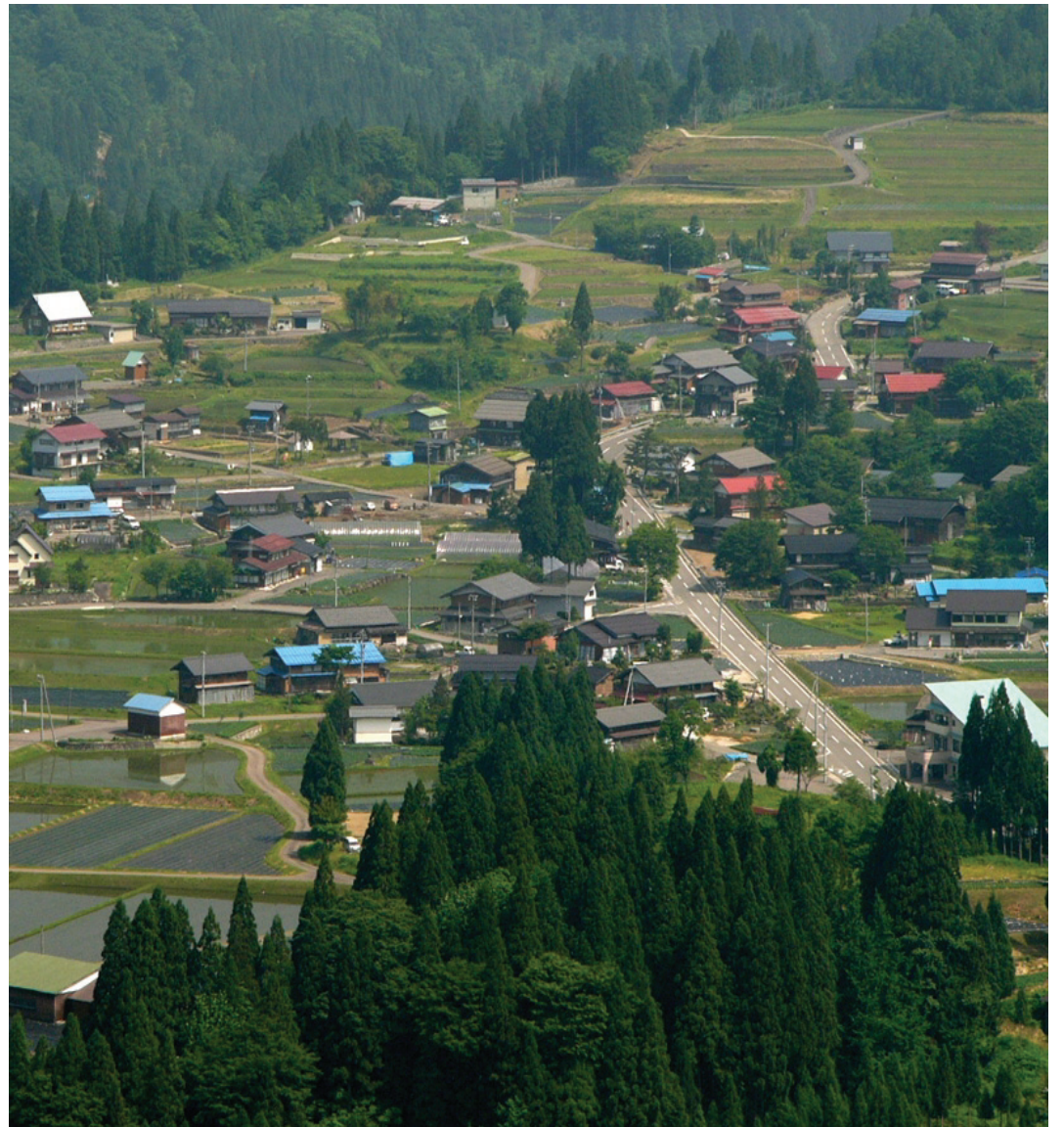
2. 交流型観光の導入に向けて

近年の観光動態として、観光バス等に依存する大型観光地は敬遠される傾向がある。少人数によるもの、テーマ性の強いもの、地区との交流が可能なものなど、固有の体験が可能な交流型観光に需要が変化しつつあり、今後その傾向はいっそう強まるものと考えられる。

石徹白地区においては、「白山のやまあるき」と「集落のむらあるき」をうまく組み合わせ、民家に滞在し、交流が促進されるような固有のツアーを開発し、地区の緩やかな活性化を図る事が考えられる。

また、こうしたツアーは、NPO等の公益性を持つ地元の団体が企画運営を行う事により、固有の企画が実現し、地区住民との連携が図りやすく、来街者の満足度も高くなる。NPO等が受け皿となり、ツアーによる経済効果が特定の個人や団体のみ働くことを防ぎ、収益で景観づくりや地域づくりなど地区の環境向上に役立つ仕組みを整えていく事が重要である。

- 石徹白固有の観光テーマの例
 - ・やまあるき、むらあるき（自然、歴史・文化、景観に親しむ）
 - ・祭礼の体験（伝統ある祭礼行事を「ひそかに体験する」）
 - ・雪囲いなど、季節の変わり目を感じる景観の体験
 - ・冬季スキー客の雪下ろし体験 など



石徹白地区 中在所・西在所の風景

(5) 長滝、八幡など市内他地域の連携 そして環白山地域での連携

上記の地域づくりの推進にあたっては、段階的に、様々な地域との連携を図っていくことが必要である。

例えば、白山への登拝道として密接な関係がある長滝地区と連携を図ることで、両者の関係や成り立ちの違いが明確に比較でき、石徹白の住民や来街者の理解と関心がより深まるものと思われる。

また、八幡は全国でも有数の観光地であるが、近年は入り込み客数や宿泊客数の減少に悩んでいる。市街地にある多数の空き家も課題である。そこで、お互いが連携を図ることで、お互いの課題が解決するような地域づくりを進めることも考えられる。

例) 八幡地域の市街地を拠点とした長期滞在型の観光スタイル
八幡の市街地にある歴史的建造物の空家を長期滞在の拠点とし、市内各地域とともに、長滝や石徹白に足を伸ばしてもらおう。石徹白では、「むらあるき」ツアーなどに参加してもらい、石徹白を知ってもらう。

県域を越えた、環白山地域での連携も考えられる。岐阜県、福井県、石川県、富山県の白山山麓の地域が、「白山」で連携し、垣根を越えた交流や情報交換を図る。自治体の枠を超えた協力体制をつくり、白山信仰に関わる遺産全体の保存と、それらを活用した地域づくりを進めていく事が重要である。

市民レベルでもより環白山の自然、歴史文化に対する理解と関心を高めるため、「白山遺産」のように、白山文化の広がりの中で身近な資源を見直していく動きをつくりだしていくことが必要である。

(6) できることから始める段階的シナリオ

1. 住民の意識醸成が不可欠

以上の事柄を進めるにあたっては、住民の景観をはじめとする石徹白の魅力に対する意識の醸成と、それを活かしたまちづくりに対する気運の醸成が不可欠である。現在地区のまちづくりを考えるNPOが設立され、活発な活動を行っているが、地区住民全体の動きとなるには、まだ時間がかかりそうである。

2. 外部からの関わり、段階的な目標設定

住民による主体的、かつ活発な動きを作り出すためには、まず外部から評価してくれる人や組織と協力し、住民自身が地域の魅力を再認識することが必要である。

また、景観のルールづくりなど、手法を目的化し、拙速な進行を図ると、住民が石徹白の魅力や個性を理解する機会をうばい、地域づくりに対する合意形成をはばむ恐れがある。また住民の理解や関心を置き去りにしたルールづくりは、結局は誤った理解による環境や景観の破をひきおこすことになる恐れもある。

当面は小さな目標を設定し、できることからひとつひとつ成果を上げながら、段階的に進めていく事が必要である。

◆ 本調査は、工学院大学・後藤治研究室に委託して行ないました。なお、調査の研究員として、(株)マヌ都市建築研究所が参加しています。詳しい調査結果について、お知りになりたい場合は、次までお問合せください。

郡上市役所 総合政策部 企画調整課 (TEL 67-1121)

◆ 8月26日(土)に「市制施行記念事業・白山文化シンポジウム～歴史と自然が地域を豊かにする～」を郡上市総合文化センターにて開催します。石徹白地区の歴史的建造物や景観、自然を題材に、自然遺産、歴史・文化遺産を活かした地域づくりについて考えてみませんか？